

「めくもりを届けたい、手から心へ」

たまちゃん通信

令和5年6月発行 No. 366

発行：日本のお手玉の会事務局 〒792-0023 愛媛県新居浜市繫本町8番565号

新居浜市市民文化センター別館1階

Mail: horbu@otedama.jp Tel: 0897-47-6148 FAX: 0897-47-6149

シンポジウム「未来のお手玉」余話 その8

多くの人を魅了するお手玉遊び世界への飛翔④(山本清洋)

～特別国民体育大会デモンストラেশionsポーツお手玉競技～ 1/2

3年間コロナ禍にあり中止していたお手玉遊び大会が特別国民体育大会のデモンストラেশionsポーツ

として令和5年5月28日にかごしま県民交流センターで開催されました。

選手・役員180名、一般観覧者135名の総計315名の参加があり、盛大に実施され、将来に希望の見える以下の内容が展開されました。

1. 9歳から91歳まで多彩な選手の参加

大会は、大人と子どもも同じルールのもとで実施し、下は9歳から上は91歳までの幅広い年齢層に



わたる19チーム、選手121名の参加がありました。

子どものチームは4チームでしたが、8年前に参加した児童クラブOBが優勝、5か月前に結成した小学校のチームが初めての試合で大人チームを破り2位グループで第3位に入賞しました。(写真：開会式での準備運動(上)、団体戦の様子(下))

子どもの中でお手玉が継続して実施されていることと、新しいチームが誕生し成果をあげたことは未来への希望の明かりを示してくれました。

《つづく》(日本のお手玉の会副会長・鹿児島お手玉の会会長・NPO法人日本子どもと伝承遊び学会会長)

